



たんぽぽ・桃組だより

徳重清凉保育園



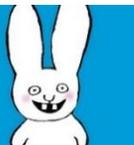
つんとした冷たい空気に、ひんやりとした風。もう季節は、すっかり冬ですね。早いもので、4月から8ヶ月が過ぎました。子ども達一人ひとりが、自分のペースで大きくたくましく成長してくれました。たんぽぽ組の子ども達は、よちよち歩きだった子は、歩行が安定して歩くスピードも早くなっています。ハイハイをしていた子は、つかまり立ちをし、歩く練習をしています。また、おむつ替えや着替えの時、自分の袋を持ってきたりお友だちの袋を見つけて持ってくるなど、お手伝いもたくさんしてくれるようになりました。桃組の子ども達は、寒さに負けず外遊びを楽しんでいます。「今日は、園庭に行くよ!!」と声を掛けると「やった!」と言いながら帽子の準備を進んで行ったり、靴や靴下も自分で履こうと挑戦する姿が多く見られるようになりました。子ども達の挑戦する気持ちを大切にしながら、配慮や言葉掛けをしていきたいと思えます。

今年も残り1か月、体調の変化に気を付けながら子ども達と楽しく過ごしていきます。来年もどうぞ宜しくお願い致します。



ウサギの子は、たった一つしか言葉を使えません。それは、「うんちっち」。子ども達は、真似っこをして大喜びで絵本を見ている。

「うんちっち」



子ども達の姿



遠足ごっこ

園庭に出て、落ち葉や松ぼっくりを嬉しそうに拾う子ども達。給食とおやつは、テラスでピクニック気分楽しく食べました!!



今月のねらい

【たんぽぽ組】

生活・・・保育士とのコミュニケーションをとりながら食事や排泄を行う。

遊び・・・戸外で散策遊びを楽しむ。

【桃組】

生活・・・衣服を調整してもらい戸外・室内で身体を元気に動かしながら過ごす。

遊び・・・遊びを通して保育士と簡単な言葉のやりとりや模倣を楽しむ。



堇組だより



徳重清凉保育園
今年も残すところあと一ヶ月を切り、日に日に寒さが厳しくなってきましたが、子ども達は元気いっぱい園庭を走って楽しんでいきます。

生活面では、脱いだ衣服をそのままパジャマ袋にしまう姿が見られていましたが、保育士と一緒に衣服を畳む練習をしていくことで、自分から畳もうとする姿が増えたり、スプーンの下手持ちが意識出来るようになってきました。また、上靴下靴の左右を「あってる?」「こっち?」と正しい履き方をするようになってきた子ども達です。出来ることが増えたり、身の回りの事を丁寧に行おうとしたり、少しずつ成長している姿が見られています。保育士が「出来たね」「すごいね」「桜組のお兄さんお姉さんになれるね」と声掛けすると、「かっこいいお兄さんになる」「お姉さんなる」と意欲が高まってきているので、その気持ちを大切にしながら、自分で出来る身の回りのことを増やしていきたいです。

感染症が出てくる時期でもありますので、手洗いなど子ども達と一緒に予防しながら元気に過ごしていきたいと思っております。来年もよろしくお祈りいたします。

★今月のねらい★

- ・感染予防を心掛け健康に過ごす。
- ・戸外遊びで十分体を動かしたり、保育士や友達との関わりを楽しむ。

★今月の歌★

- ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・おもちゃのチャチャチャ

★今月の諺★

- ・備えあれば患いなし
- ・棚からぼた餅



★子ども達の様子★



園庭で遊んだ後は、紫陽花組さんと一緒に二階へ行っています。優しくお手伝いをしてくれる姿に憧れを感じているようです。

自由画帳に顔を描きました。顔の輪郭を大きく描いたり、目は2つで口は1つと顔のパーツを意識しながら描いていました。



★今月の歌★

- ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・おもちゃのチャチャチャ

★今月の手遊び★

- ・おでん
- ・クリームシチュー